

田沼の政治と寛政の改革

今日の問い

田沼意次と松平定信は、幕府の政治をどのように立て直そうとしただろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 田沼意次はどのような政治を行ったか。

株仲間・長崎貿易

老中の¹ 田沼意次 は、商業の力を生かして幕府の財政を立て直そうとした。

² 株仲間 を認めて営業税を納めさせ、長崎貿易では俵物の輸出をふやした。

³ 印旛沼 の干拓も始めた。しかし、わいろが広がって批判され、

⁴ 天明のききん で一揆や打ちこわしが起こると、老中をやめさせられた。

2 松平定信はどのような改革を行ったか。

倅約・朱子学・囲米

老中の⁵ 松平定信 は⁶ 寛政の改革 を行い、厳しい倅約を命じ、旗本や御家人の借金を帳消しにした。

⁷ 昌平坂学問所 では朱子学以外の学問を教えることを禁じた。ききんに備えて大名に米をたくわえさせる⁸ 囲米 も命じたが、厳しい取りしまりは反発をまねいた。

年表 — この単元のできごと

1772

田沼意次が老中となる

1782

天明のききんが始まる

1787

寛政の改革が始まる

まとめ

今日の問いに答えよう。「株仲間」「寛政の改革」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)田沼意次は、株仲間を認めて税を取るなど、商業の力を生かして財政を立て直そうとした。松平定信は寛政の改革を行い、倅約や囲米を命じて、政治を引きしめようとした。

